



連携室だより

● ● ● 目 次 ● ● ●

P1..... 目次

P2..... 最新鋭CT装置のご紹介

P3..... 消化器内視鏡新システム導入のご紹介

P4..... 皮膚・排泄ケア認定看護師の活動

P5-6..... 平成24年度に開催した
研修会、検討会をご紹介します。

■ 理 念

赤十字の基本理念に基づき、個人の尊厳および権利を尊重し、質の高い医療を提供します

■ 基本方針

1. 患者さまの人権と意思を尊重した病院環境をつくります
2. 急性期医療を中心にして診療を進めます
3. 救急医療の充実に努めます
4. 地域の医療機関等との連携を推進します
5. 国内外の災害時の医療救護活動に貢献します
6. 職員の教育、研修を充実させます
7. 健全経営に留意して、その結果を社会に還元します

■ 私たちは患者さまの権利を尊重します

1. 適切な医療を受ける権利
2. 医療に関して知る権利
3. 医療行為を自分で選ぶ権利
4. プライバシーを保証される権利
5. 人権を尊重される権利
6. セカンドオピニオンを受ける権利



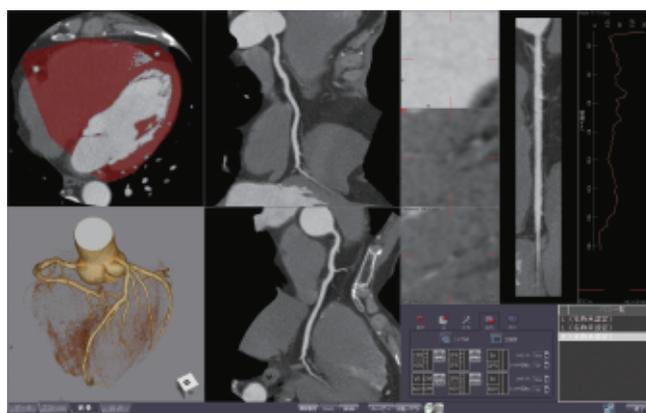
最新鋭CT装置のご紹介

当院に最新鋭CT装置が導入されましたので、ご紹介をさせていただきます。

平成25年2月、当院に世界最新鋭・最高性能CT装置・東芝メディカルシステムズ株式会社製・320列エリアディテクターCT Aquilion ONE Vision Editionが導入され、運用を開始いたしました。一番の特長は、世界一広範囲の撮影を可能とした320列面検出器を搭載することで、従来のマルチスライスCT装置に比べ、検査時間が飛躍的に早く、しかも身体の内부를より細かく検査することです。

これまでは、動きがあって描出が困難であった心臓の血管（冠動脈）も、極めて鮮明な画像で診断が可能になりました。今まで血管造影装置（いわゆるカテーテル検査）で行われていた検査が、この最新鋭のCTで簡単に行えるようになりました。しかも造影剤の量や放射線被ばくも半減できますので、患者様の負担が圧倒的に少なくなります

Aquilion ONE Vision Editionは北海道で2台目、全国でも11台目の導入病院になります。（平成25年2月現在）



心臓カテーテル検査と心臓CT検査の比較

	心臓カテーテル検査	心臓CT検査
検査時間	約20～30分（準備を含む）	約10分（準備を含む）
入院	原則的に必要	不要
造影剤アレルギーの危険	あり	あり
費用（3割負担）	5～10万円	1万円
費用（2割負担）	4～9万円	6～7千円
費用（1割負担）	2～3万円	3～4千円

消化器内視鏡新システム導入のご紹介

OLYMPUS EVIS LUCERA ELITE

当院では内視鏡機器を一新いたしましたので、ご紹介させていただきます。
検査ご希望の場合は、消化器内科の受診が必要となります。地域医療連携室までお問い合わせください。

内視鏡を使用した医療技術の進歩は著しく、内視鏡検査や内視鏡手術の件数は年々増加しております。より精度の高い検査を行うために、当院は平成25年3月に内視鏡機器を一新し、最先端の内視鏡検査を実施しております。



【最新の内視鏡システムとは】

1. HQ画質

従来のハイビジョン対応スコープを大幅に上回る「HQ（ハイビジョンクオリティ）画質」の高精細画像を実現。さらにCV-290（ビデオプロセッサ）もノイズを大幅に低減するよう改良し、システム全体での高画質化を実現。微細な血管や粘膜の表面もリアルに再現し、高精度な検査・診断をサポートします。

2. 極細径経鼻内視鏡の高画質化

当院の内視鏡検査では、患者様により負担の少ない検査を提供するために、経鼻内視鏡も導入しております。この度導入する経鼻内視鏡（GIF-X P290N）は、極細径スコープ専用CCDの採用により、5.4mmの先端部外径ながら高画質化を実現。近接観察時は、ハイビジョン対応スコープに迫る高精細な画像を提供します。

3. 内視鏡用炭酸ガス送気装置の使用

内視鏡検査を行うためには空気で胃や腸を膨らませる必要があります。そのため、検査終了後、お腹に残った空気ですばらくつらくなってしまう方がいらっしゃいます。内視鏡で使用する空気を炭酸ガスに変更すると、炭酸ガスは吸収が非常に早いと言われているため、お腹の張りなどの苦痛が大幅に軽減されます。当院では4台の内視鏡用炭酸ガス送気装置を導入しており、患者様の苦痛軽減に努めております。

これらにより、「診断精度の向上」を実現するとともに、検査時間や処置時間の短縮が可能となり、患者様の「体力の負担軽減」が可能となりました。

旭川赤十字病院 認定看護師のご紹介

皮膚・排泄ケア認定看護師の活動

今号では、皮膚・排泄ケア認定看護師の活動をご紹介します。

皮膚・排泄ケア認定看護師は、平成25年3月現在、全国に1766名、その中で北海道に102名、旭川市内には7名が登録されています。皮膚・排泄ケア認定看護師は、以前WOC看護認定看護師と呼ばれていた分野で、「創傷」、「ストーマ（人工肛門・人工膀胱）」、「失禁」に関するケアを専門的に行う看護師です。具体的には、院内各部署を横断的に活動し、褥瘡（床ずれ）発生予防と早期治癒を目指したケア、皮膚にトラブルを生じやすい方へのスキンケアや、失禁（便や尿の漏れ）に伴い生じる問題に対してのケアを実践しています。ストーマを造設された方には退院後のスキンケア外来（看護外来）受診時に、ケアの方法や日常生活などさまざまなご相談に対応しています。

当院での皮膚・排泄ケア認定看護師の具体的な活動内容をお示しします。

①褥瘡予防の取り組み

入院時に入院患者全員に褥瘡アセスメントを行い、褥瘡危険因子のある方には褥瘡予防計画を立案し予防ケアを実践しています。当院では、ベッドマットは全て体圧分散マットになっており、褥瘡発生リスクの高い方には、更に高機能マットを使用しています。また専従の褥瘡管理者が中心となり、褥瘡発生リスクの高い方の体圧分散ケアや局所ケアについて、リンクナースへの指導や勉強会を実施しています。低栄養状態の方には、NSTと協働し栄養改善に努めています。

毎月褥瘡発生状況を師長会議やNST研修会で報告し、フィードバックしています。

②ストーマケア

毎週木曜日にストーマ外来を開いています。外科、泌尿器科の医師や看護師と連携をとりながら、入院中から退院後を通してストーマを造設された患者様・ご家族の精神的サポート、社会復帰に向けたケア方法の指導、スキントラブルのケア、装具の紹介などを行っています。

③失禁ケア

便や尿失禁によっておこるスキントラブルのケアを中心に、失禁対策、失禁ケア用具の選択などに関して職員への指導を行っています。

④コンサルテーション

創傷・ストーマ・失禁ケアの相談を受け、随時対応しています。

⑤院外活動

地域医療関係者を対象とした研修会等の講師を務めています。また当院訪問看護ステーション看護師と同伴し、在宅の褥瘡ケアを実施しています。

⑥学会報告

創傷ケアや褥瘡予防の取り組み等をまとめ、日本褥瘡学会、道北創傷学会で報告しています。

以上、皮膚・排泄ケア認定看護師の活動内容をご紹介しますでしたが、皆様の施設で、創傷・ストーマ・失禁ケアでお困りのことがございましたら、お気軽に地域医療連携室を通じてご相談下さい（出前講義等も可能です）。

	氏名(資格取得年)	分野	コンサルテーション可能な項目
	近藤 康子 平成20年	皮膚・排泄 ケア	①創傷ケア ・浅い創のケア ・褥瘡予防ケア ・真皮までの褥瘡ケア ・創傷被覆材の選択 ②ストーマケア ・ストーマサイトマーキング ・装具選択 ・皮膚トラブル時のケア ・日常生活指導など ③失禁ケア ・腹圧性尿失禁ケア ・皮膚障害時のケア
	宮崎 真弓 平成20年		

平成24年度に開催した研修会、検討会をご紹介します。

◎医療連携の集い

当院の診療情報などを地域の医療機関の皆様へご紹介いたします。終了後は、情報交換会を開催しております。

(日本医師会生涯教育講座・日本歯科医師会生涯研修事業)

共催 旭川市医師会・旭川歯科医師会・旭川赤十字病院
後援 北海道看護協会 上川南支部



第14回 (平成25年2月21日木曜日 ロワジュールホテル旭川)

- | | |
|-------------------------------|---------------------|
| 演題1 当科における鏡視下の手術 | 救急科部 (外科部) 医師 佐々木剛志 |
| 演題2 スtentグラフトによる大動脈瘤治療の変化 | 心臓血管外科部副部長 小山 基弘 |
| 演題3 当院におけるがん化学療法看護認定看護師の役割と活動 | 外来化学療法室看護係長 谷本知華子 |
| 演題4 当科における大腸がんの治療成績 | 第一消化器内科部副部長 細木 卓明 |
| 演題5 循環器領域における320列CTの有用性 | 循環器内科部長 西宮 孝敏 |

◎症例検討会

地域の医療機関と当院とで、連携し診療にあたった症例についての検討会を開催しております。

なお、症例検討会では、発表を行っていただける先生を募集しております。地域医療連携室へお問い合わせ下さい。

(日本医師会生涯教育講座・日本歯科医師会生涯研修事業)

共催 旭川市医師会・旭川歯科医師会・旭川赤十字病院

第6回 (平成24年9月19日水曜日 当院)

- | | |
|--------------------------------|-------------------------|
| 演題1 尿管結石に伴う急性腎盂腎炎の一例 | 博愛内科胃腸科医院 副院長 渡邊 泰男 |
| | 当院 泌尿器科医師 上原 央久 |
| 演題2 ネフローゼ症候群と間質性肺炎を合併した肝細胞癌の一例 | 旭川リハビリテーション病院 内科部長 青島 優 |
| | 当院 第一消化器内科部長 長谷部千登美 |



第7回 (平成25年3月4日月曜日 当院)

- | | |
|---|-----------------------|
| 演題1 高カルシウム血症による急性腎不全の一例 | はらだ病院 副院長 平井 克幸 |
| | 当院 腎臓内科医師 山岸 優雅 |
| 演題2 薬剤過敏症症候群 (DIHS) 経過中に中毒性表皮壊死症候群 (TEN) を発症した重症薬疹の一例 | もとまち皮膚科クリニック 院長 田村 俊哉 |
| | 当院 皮膚科部長 木ノ内 基史 |



◎医療機関職員研修会

医療法施行規則 (平成19年厚生労働省令第39号) に基づき地域の無床診療所などの職員を対象とした研修会を、当院の職員が講師となり、医療安全、院内感染をテーマに開催しております。

後援 旭川市医師会、北海道看護協会 上川南支部

第9回 (平成24年7月21日土曜日 当院)

- 演題1 胃瘻の実践的管理におけるトラブルの予防と対処
～胃瘻交換時のリスクマネジメントを含めて～
キンバリークラーク・ヘルスケア・インク
メディカルデバイス マーケティング本部 祐川 直
- 演題2 PEG挿入部のスキンケア
5階きた病棟看護師 皮膚・排泄ケア認定看護師 阿部 真弓
- 演題3 経腸栄養における感染管理
感染管理室 看護師長 感染管理認定看護師 市川ゆかり



第10回 (平成24年9月1日土曜日 当院)

- 演題1 知っておきたい薬の知識と安全な薬の取扱い
薬剤部 製剤課長 橋本 光生
- 演題2 院内感染対策のポイント
感染管理室 看護副部長 感染管理認定看護師 平岡 康子



◎市民公開講座

地域住民の皆さまの健康増進を図ることを目的として開催しております。

第7回 (平成24年9月29日土曜日 当院)

後援 旭川市保健所、旭川市医師会、旭川社会福祉協議会

テーマ くび・こし・ひざの痛みのお話

- 演題1 ロコモティブシンドロームとくび・こしの痛み
リハビリテーション科部長 (整形外科) 小野沢 司
- 演題2 ロコモティブシンドロームとひざの痛み
第二整形外科部長 高橋 滋
- 演題3 ロコモティブシンドロームと骨折
リハビリテーション科部長 (整形外科) 小野沢 司
- 演題4 ロコモティブシンドロームとリハビリ・体操
リハビリテーション課長 木村 和久



第8回 (平成24年12月1日土曜日 当院)

後援 旭川市保健所、旭川市医師会、北海道看護協会上川南支部、旭川社会福祉協議会

テーマ 糖尿病が気になる方へ

- 演題1 糖尿病とはどのような病気ですか？
副院長 (糖尿病・内分泌内科) 森川 秋月
- 演題2 食事で注意するポイントは？
栄養課 管理栄養士 (糖尿病療養指導士) 中嶋 美緒
- 演題3 日常生活で注意するポイントは？
7階みなみ病棟 看護師 (糖尿病療養指導士) 高橋 珠実
- 相談コーナー設置 血糖値測定・服薬・健診

